

令和 年度 市県民税家屋敷等申告書

湖南市長 生田 邦夫 宛 令和 年 月 日
(申告者)
住所 _____ 電話番号 _____ () _____
氏名 _____ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
令和 年 1 月 1 日現在の家屋敷等の状況については、次のとおりであることを申告します。

家屋敷等の区別	1 家屋敷	2 事務所	3 事業所
家屋敷等の所在地	滋賀県湖南市 _____		

該当する項目番号を○で囲み、申告（記入）してください。

1 湖南市内の家屋敷等を貸家または貸事務所に行っている。

- ※ 契約書の写し（物件・貸付先・契約期間が分かる部分）を添付してください。
なお、以前に契約書の写しを提出された方につきましても、令和 年 1 月 1 日現在の現況確認のため再度提出をお願いします。

貸付先住所 _____ 電話番号 _____ () _____
貸付先氏名 _____ 契約期間 _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月

2 湖南市内の家屋敷等の実質的な支配権を持つ人（居住者、管理者等）が今回申告書を送付された人（物件の所有者等）と異なる。

- ※ 実質的な支配権を持つ人とは、居住の有無及び自己所有であることを問わず、家屋敷等へ自由に居住できる人のことを言います。
※ 生計が同一の親族が住んでいる場合は、家族が住むための家屋に該当しますので課税対象となります。

居住者(管理者)住所 _____ 電話番号 _____ () _____
居住者(管理者)氏名 _____

3 湖南市内で事業を行っていたが、その事業を廃止した。

- ※ 家屋敷等の区分が「事務所」もしくは「事業所」の場合に限ります。

事業を廃止した日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

4 住民登録地（ _____ 市・区・町・村 ）で市県民税（住民税）が非課税である。

- ※ 市区町村によって、市県民税（住民税）の非課税基準に違いがあるため、住所地で非課税であっても、湖南市の市県民税（家屋敷課税）は課税となる場合があります。

※ 上記 1～4 のどの項目にも当てはまらない場合は、申告書の提出は不要です。
後日、税額決定通知書と納付書を送付いたします。